

北方世界への入口、知床半島を舞台に、  
壮大な自然と人々の営みを清澄な眼差しで記録する——。

石川直樹 写真展  
「New Map for North 知床×運命」

会期：2018年6月20日（水）-24日（日）

会場：スパイラルガーデン、MINA-TO（スパイラル 1F）



photo: NAOKI ISHIKAWA

スパイラルは、2018年6月20日（水）-24日（日）の期間、スパイラルガーデンとMINA-TO（スパイラル 1F）にて、石川直樹 写真展「New Map for North 知床×運命」を開催します。

十代の頃から世界を歩き、その軌跡を写真に写し留めてきた石川直樹。本展では、北海道の端にありながら、北方世界への入口でもある知床半島に通い、自然環境はもとより、そこで営まれる人々の暮らしを記録してきたシリーズ「New Map for North」を中心に、石川が初めて振付を手がけたダンス公演「ベートーヴェン交響曲第5番『運命』全楽章を踊る」のクリエイションのため、ダンサーの森下真樹と今年5月に同地を訪れた際に撮影した新作もあわせてご覧いただけます。

この機会に、ぜひ掲載のご検討をお願いいたします。

■掲載に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。  
スパイラル／株式会社ワコールアートセンター 広報部 金子 朱  
〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23 TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7840  
E-mail [press@spiral.co.jp](mailto:press@spiral.co.jp) <http://www.spiral.co.jp>

**spiral.**

## プロフィール

## 石川直樹 Naoki Ishikawa

1977年東京生まれ。写真家。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。人類学、民俗学などの領域に関心を持ち、辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、作品を発表し続けている。『NEW DIMENSION』（赤々舎）、『POLAR』（リトルモア）により、日本写真協会新人賞、講談社出版文化賞。『CORONA』（青土社）により土門拳賞を受賞。著書に、開高健ノンフィクション賞を受賞した『最後の冒険家』（集英社）ほか多数。ヒマラヤの8000m峰に焦点をあてた写真集シリーズを5冊連続刊行。

現在、高知県立美術館にて開催中の大規模な個展『この星の光の地図を写す』は、北九州市立美術館（会期：2018年9月8日ー11月11日）、2019年1月に東京オペラシティ アートギャラリー（東京/初台）に巡回する。

## 開催概要

## 石川直樹 写真展 「New Map for North 知床×運命」

会期：2018年6月20日（水）-24日（日） 11:00-20:00 入場無料/会期中無休

会場：スパイラルガーデン、MINA-TO（スパイラル 1F） 東京都港区南青山 5-6-23

主催：石川直樹写真展 実行委員会（株式会社ワコールアートセンター、森下企画）

協力：SCAI THE BATHHOUSE

後援：斜里町/知床斜里町観光協会

お問い合わせ：Tel. 03-3498-1171（スパイラル代表）

URL: [http://www.spiral.co.jp/e\\_schedule/detail\\_2650.html](http://www.spiral.co.jp/e_schedule/detail_2650.html)

## 関連公演

## ベートーヴェン交響曲第5番「運命」全楽章を踊る

公演日時：6月22日（金）開演：19:30 / アフタートーク MIKIKO × 石川直樹 × 海老原光 × 森下真樹

6月23日（土）開演：15:00 / アフタートーク 笠井叡 × 森下真樹

6月24日（日）開演：15:00 / アフタートーク 森下真樹 他

\*各日開場は開演の30分前

会場：スパイラルホール（スパイラル 3F）

チケット：前売 5,500円/当日 6,000円（税込/全席指定/未就学児入場不可）

出演：森下真樹（ダンス）、今西泰彦（ピアノ）

振付：MIKIKO（第一楽章）、森山未来（第二楽章）、石川直樹（第三楽章）、笠井叡（第四楽章）

音楽監督：海老原光

主催：株式会社ワコールアートセンター/森下企画

協力：河合楽器

企画制作：スパイラル/森下企画

お問い合わせ：Tel. 03-3498-1171（スパイラル代表）

URL: <http://maki-m.com/unmei-spiral>